



三条北ロータリークラブ週報



例会日 2011. 3. 22 累計 No.1168 当年 No.34

2011-2012 第2560地区



例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:north@sanjo-nrc.org

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会

国際ロータリー会長:レイ・クレンギンスミス
地区ガバナー:東山昶也(高田RC)
三条北RC会長:小林繁男
三条北RC幹事:西村 護
三条北RCSAA:岡田大介

■出席状況

・本日の出席:69名中46名

・先々週の出席率:69名中49名
71.01% (前年同期65.71%)

■本日の行事:

「PETS報告会」

■本日のビジター:

三条RC 荻根沢隆夫さん

■本日のオブザーバー:米山奨学生

ヤーヤ・ムハマド・イズアリ君

■先週のメークアップ:(敬称略)

3月17日三条東RCへ 岡田 健

安田貞夫、青柳康博

佐藤義英、斎藤 正

19日エレクト研修会(新潟)

中條耕二、星野義男

石川一昭

22日市内4RC打ち合わせ

小林繁男、西村 護

22日社会奉仕委員会

石川友意、武田恒夫

丸山 勝、駒形 実

馬場直次郎

■本日のメニュー:985kcal

鳥そぼろひじき 39

ミニ鯛と鮪の山かけ御飯 182

里芋と豚のおろしあんかけ 418

菜の花とサーモンのポン酢和え 43

きのご蕎麦 107

紅茶のロールケーキ 196

◆4月の誕生石

【ダイヤモンド】

清浄無垢

永遠の愛の象徴

会長挨拶:小林繁男会長



今回の災害は地震・津波・原発の問題と復旧するには長時間かかると思いますが、土曜日(19日)に蕪澤AGより至急集金の招集があり、義捐金とは別に今、三条市で受け入れている避難者に対して何か支援できないかということで三条市長に会い、一番必要な支援を申し入れて来ました。本日その件で再度、打ち合わせがありますので、結果については後日ご

報告しますが皆様方をお願いすることが出てくると思いますのでご協力よろしくお願ひします。

同じ土曜日に三条エコノミークラブの50周年記念式典に出席しました。この状況を考えてアトラクションはキャンセルしたようでもありませんでした。仕方のないことですが、何もかも自粛と言うことでは、それを生業としている方は大変だと思います。式典の実施についても相当に悩まれたそうです。私は出席してみ、やって良かったのではないかと思います。「50周年」という節目は1回しかない訳ですから・・・。

又、日曜日に新潟県バトミントン協会60周年記念が新潟の東映ホテルでありました。これも内々だけの会となりました。

実際に被災されている方も多数いらっしゃるのどちらとも言えないのですが、自粛自粛となるとそのことで影響を受ける方もあるということも忘れてはいけないのではと思います。

今日は、ペットに参加された星野会長エレクトの報告ですが、昨年の3月頃を思い出しました。私の年度も残り僅かですが、星野年度にしっかり引き継げるようにしたいと思います。

星野さん余り頑張らず、楽しくやって下さい。

幹事報告:西村 護幹事



・東山ガバナーより

「東北関東大震災」災害義捐金のお願い

・東山ガバナー、蕪澤AGより

「東北関東大震災」被災地支援のお願い
義捐金、救援物資等に対する取り組みについて受付窓口等の連絡が来ております。

詳細は事務局まで

・東山ガバナー、クラブ奉仕委員会より

クラブ活性化セミナー及び新会員セミナー開催のご案内

日時 2011年4月16日(土) 12:30~

会場 やすね

- ・燕RCより 3/3 1夜例会とご案内致しておりましたが、通常例会に変更いたします。記帳受付は致しませんがクラブ例会へのご来会は歓迎いたします。
- ・頸北RCより 4/23に予定しておりました「創立30周年記念式典」は中止させていただきます。
- ・中条RCより 創立50周年記念式典のご案内
日時 平成23年6月26日(日) 12:00～
会場 ロイヤル胎内パークホテル
- ・東山ガバナーより 中条RCの米山奨学生だった方からお見舞いのところ温まるメールが届きました。会員の皆様には是非紹介して下さいとのことですので読ませていただきます。
- ・白倉元会員からも無事の報告と近況報告が届いております。
- ・次週29日の例会は年度当初の予定通りお休みです。例会はありませんのでよろしくお願い致します。
- ・三条東RCの事務局佐藤さんが3月末で退職され新しく吉田さんが既に勤務されています。



佐藤さん・吉田さん



米山奨学生お別れの挨拶：ヤーヤ、ムハマド、イズアリ君

2年間お世話になりました。ご支援いただいたからこそ無事に卒業し、長岡で就職も決まりました。これからの日本は大変だと思いますが、私も今までの支援に恩を返して被災者にお返ししたいと思っています。これでお別れではなくて、またお逢いすることもあるかもしれません。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

■ロータリー財団BOX：22日現在累計241,000円

■米山奨学BOX：22日現在累計381,000円

■ニコニコBOX：22日現在累計817,200円



荻根沢隆雄君(三条RC) 過日、御クラブ小林会長様より当クラブへお越し頂き卓話をしていただきましたこと御礼を申し上げます。ありがとうございました。

星野 義男君 私の報告を聞いていただき、感謝します。

山上 茂夫君 ガストまでの往復、久しぶりにワイフと手を繋いで歩きました。帽子もワイフも飛ばされそうな風、春一番でした。

馬場直次郎君 震災の地へ鉄道、道路がほんの少しずつ繋がって来たようです。復興はまず一歩ずつでしょうか？

今井 克義君 義捐金として沢山の方が奉仕されると思いますが、BOXにもご協力を。

本間建雄美君 ニコニコBOX、ご協力ありがとうございます。

本日の行事：「PETS報告会」 星野義男会長エレクト



3月19日土曜日、新潟市のホテルイタリア件で開催されましたPETSに石川一昭幹事と参加してまいりました。当日はクラブ会長幹事が参集し、石本ガバナー・エレクトを始め地区歴代ガバナーの方々を含め総勢126名の大会であり、十分にロータリーを勉強するという雰囲気が醸し出されておりました。

会長を務めさせていただくことを心に決めた頃、まずは必ず、暫く先のPETSに参加してからの始動との私自身の思い込みがありましたが、どうしてなかなかその前の準備にも頭を悩ます毎日です。実際、そのPETSの日が来た訳ですから今更ながら腹を括る思いです。

当日は震災被害者への追悼の思いで黙祷から始まりました。例年の PETS はわかりませんが各所にどこか肅々とした空気を漂わせた大会でした。

石本ガバナー・エレクトから、次年度の R I 会長カルヤン・パネルジー氏による RI の 2011-12 年度テーマ『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』が公表されました。RI 会長は 3 つの協調事項を挙げられております。



①「家族」②「継続」③「変化」。喜びと調和・希望にあふれた社会の礎は「家族」であるとされています。「継続」とはロータリーの団体の得意とする分野の事業の継続・強化、具体的には識字率向上やポリオプラスをあげられております。次に、個人、家族、社会の平和を望むならば、求める方向への「変化」の実践を恐れず、自分の中から起こす事が肝心とされております。

個々人が“できるだけやる”というのではなく、“全身全霊をかけ、何をし、何を成し遂げるのか”を宣言する事、その決意と力があればこそ必ず成功は間違いないのだということであります。

RI テーマをもとに**地区の基本方針として「自らの足元を見直そう(過去～現在～そして未来へ)」**を掲げられ、遂行すべく具体的な運営方法として 7 つのお願いを発表されました。

1 番のお願いは RI テーマを挙げられ、2 番目以降は次の通りです。

2. ロータリーの原点を大切に

二つの標語

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

「超我の奉仕」

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

3. 守るべきことは守り、改めるべきことは改める。

変化に対応できなければ、絶滅した恐竜・マンモスと同じ運命をたどる。

4. “Simple is the Best” をモットーに

家族を巻き込みながら、楽しいクラブ運営の推進に努める。

5. 会員増強の重要性

どんなに素晴らしいことでも、一人では何もできない。

女性会員、若手会員を問わず、より多くの仲間を作ろう。

6. 地区会計の徹底的見直し

長期的には、人口減＝会員減＝収入減は避けられない。

現実を直視し、地区会計の既成概念の打破に努め、収支基準と仕分けが急務。

地区会計は、会員の拠出金により成り立っている。

奉仕の理念の現実と、会員の負担軽減に配慮しながら、効率的運用に努める。

7. ロータリー財団、米山奨学会への寄付の積極的参加

ロータリーにおける寄付は、原則、自発的なものでなければならない。

各事業の有効性を十分に説明し、理解した上で、より大きな協力をいただこう。

以上、7 つのお願いがありました。

ロータリーの現況でありますところの、会員数の減少・平均年齢の高齢化・出席率の低下、まさに「今、そこにある危機！」を切実に迎える前に、クラブ内容（会費・例会日・時間等）の見直しを図り、例会内容の充実、地域のニーズに合致した奉仕活動に真剣な取り組みが不可欠とされています。

次に、ロータリー財団委員会からは、東日本大震災に対しての地区の対応につきましては、10 万ドルを拠出するとの事でした。資金は地区のロータリー財団の今年度の DDF 22 万ドルから、奨学金プログラムで 75,000 ドル、マッチンググラント 9,000 ドル、地区補助金 30,542 ドルを除いた繰越予定額から 10 万ドルを震災に寄贈したいということでありました。地区の方から寄付をしなさいということは言えないということで DDF から拠出する旨の話がありました。

講演会では、尼崎西 RC からお越しの講師 田中毅先生から、創世記から今日に至るまでの「ロータリーの基本原理と問題点」を講義いただきました。ロータリー歴 47 年でお歳は 77 歳、英語も堪能な方です。



お聞きした中で特に私の注目した点は「出席率」に関してのお話でした。

出席率を重視する事は常識との感覚でございましたところ、特記すべきは、海外での出席率とは60%か50%くらいであり、さほどの問題ではないのだそうです。例会出席が問題なのではなく、各方面への奉仕活動の充実・活性化が大切との事なのではないでしょうか。日本人が出席率こだわりすぎると指摘された点で驚きました。

また、講義の目的上、会長のリーダーシップの重要性にも言及されました。会長は、いかにリーダーシップをとって活性化するかという事が基本の基本である事を話されました。

多少のプレッシャーをかけられたようにも感じられますが、理事会・各委員長からのご理解とご協力を頂き、次年度RIテーマの行動指針にもあるように、クラブのため“全身全霊をかけ、何をし、何を成し遂げるのか”を常に意識し変化を恐れない事が大切なことだと理解しています。

質疑応答の際には、再度出席率の向上についての質問が上がりました。答えとしては、面白い話のできる人を招き、会を楽しく進めるという方法もあるそうですが、やはり会長のリーダーシップが肝心とされました。

一方、ロータリークラブを充実させるには、ロータリーに対しいくら寄付したかではなく、ロータリーを愛している会員が大事だといわれました。つまりは、ロータリーはどうあるべきかを知っておられる会員が大事であり、そういうロータリアンを育てる事の出来るクラブが一番素晴らしいということでした。

その質疑応答の場面では、再度大震災の話題が上り、寄付については被災地に直接現金で行い、個人法人に於いても税制の優遇があるとの事でした。ロータリーの方が被災者を受け入れたらどうかということや、8万位ある神社を提供していただけたらという声もありました。いずれにしても今現在目の前の現実であり、大変なことと感じました。

更に、研修後次のように地区から次年度方針に次の点追加のお願いがありましたのでご報告致します。

- 1・「東日本大震災への災害義援金」につきましては、3月16日付の東山欣也ガバナーの要請に基づき、クラブの現会長と連携して、出来るだけのご支援をお願いします。
- 2・次年度につきましては、鈴木重壺ガバナー・エレクトをチーフに、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会の3委員会を中心とする「東日本大震災・支援プロジェクトチーム」を立ち上げることにいたしました。
- 3・鈴木ガバナー・エレクトは、新潟県中越地震等で、災害後の復興支援の陣頭指揮にあられた経験も豊富で、このたびの長期にわたる復興支援活動にはうってつけの方であると判断し、ご本人からも承諾していただきました。

追加は以上であります。

そこで、これからクラブ自体、私自身の足元を見直しつつ、次年度はどのようにしたら「変化」を迎えられるか、それには理事・各委員長からのご協力を頂き、基本計画の策定に努めたいと考えております。皆さんから是非、忌憚のないお話しを頂ければありがたいと考えております。今まではボンクラで出席することだけに努めてまいりました。ロータリーの全体像・諸事各方面の実情といった事を理解しておらず、これからは本当に勉強して早川年度にも引き継がれるような活動をしたいと考えておりますので、是非何分にもご協力をお願い致します。



4月のお祝い

		誕生日		結婚記念日	
会	員	ご夫人			
梨木 建夫	2	早川 町子	1	落合 益夫・千鶴子	3
吉田 文彦	5	柄沢 佑子	1	丸山 達夫・淑子	1 1
金子 太郎	7	石川 純子	3	佐藤 文夫・君子	1 5
今井 克義	1 0	安田 夏江	5	星野 義男・雪枝	2 0
米山 忠俊	2 2	高橋 淳子	3 0	武田 恒夫・水江	2 7

4月の行事予定 (第4分区内RC)



日	月	火	水	木	金	土
					1 吉田RC 通常例会	2
3	4 三条南RC 雑誌月間	5 三条北RC R雑誌月間	6 三条RC PETS報告会	7 三条東RC 会員卓話 燕RC 米山奨学生表彰会 加茂RC 雑誌月間	8 吉田RC 通常例会	9
10	11 三条南RC 卓話 高橋祐介会員	12 三条北RC 卓話 国際ライラ2550 地区代表 藤田雅美様	13 三条RC 夜例会	14 三条東RC 観桜会 燕RC PETS報告 加茂RC 夜例会	15 吉田RC 通常例会 (夜例会)	16
17	18 三条南RC 卓話 丸山徹夫会員	19 三条北RC 移動例会 於:東公民館 卓話 石田まり子様	20 三条RC 卓話 三条南RC会長 大溪秀夫様	21 三条東RC 会員卓話 燕RC 通常例会 加茂RC 外部卓話	22 吉田RC 通常例会	23 黒川伊保子講演会
24	25 三条南RC 卓話 三条RC会長 樺山仁様	26 23日社会奉仕 事業と振替	27 三条RC 雑誌月間	28 三条東RC 会員卓話 燕RC 外部卓話 加茂RC 外部卓話	29 昭和の日	30

★上記以外RC 火曜日 分水・田上あじさい 水曜日 巻 木曜日 見附

お知らせ

記帳受付

13日(水) 三条RC (三条信用金庫本店)
 14日(木) 加茂RC (加茂市産業センター)
 14日(木) 三条東RC (三条ロイヤルホテル)
 15日(金) 吉田RC (山岸会計事務所)
 19日(火) 三条北RC (三条ロイヤルホテル)
 26日(火) 三条北RC (三条ロイヤルホテル)

卓話講師

燕RC 4/28 燕市々長 鈴木 力様
 加茂RC 4/21 うすき医院 薄木聡院長
 4/28 新潟県薬剤師協会 先生

地区協議会

石本ガバナー公式訪問

地区大会

2011年5月21日(土)
 2011年7月26日(火)
 2012年4月22日(日)



三条北ロータリークラブ会員企業紹介

「ロータリーの会員は、その一人ひとりが、自分の職業とロータリーの理想とを結び環である(ボール・ハリス)」

会員同士が会員企業の職業分類を知ることにより、会員の親睦、相互扶助、職業奉仕にこの「企業紹介コーナー」がお役に立つことができれば幸いです。



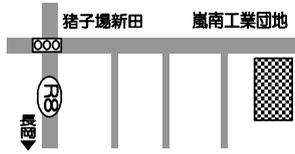
by 会報・広報・資料委員会

■会員事業所紹介 ●丸山 勝会員 (社会奉仕)



■事業所名	三条精密工業株式会社
■職種分類	パンチングプレス
■住所	〒955-0814 三条市金子新田乙986
■TEL.	0256-32-1740
■FAX.	0256-33-3148

アクセスマップ



こんな仕事をしています

三条精密工業は長年培った技術と力と積み重ねた設備力でお客様のニーズに応えることにより、医療機器をはじめ通信機器、半導体、電子機器関連などの幅広い分野に於いての加工実績を挙げています。詳しくはホームページにて！
URL <http://www.sanjo-seimitu.co.jp/>

社屋入口



我が社のPRポイント

三条精密工業は様々なお客様から試作品、1品もの、量産品など多岐にわたる生産をしております。
幅広いご注文内容、加工内容に高品質のサービスで対応するためISO9001を活用し受注、出荷、品質管理を行っており、お客様が納期・品質において安心して注文いただけるよう会社全体で取り組んでいます。

CAD室



■少ロットから量産まで最先端の技術でお応えします。

◆タレットパンチプレス機

◆バンダー機

◆レーザー加工機

◆最新鋭のYAGレーザー溶接機(県内に数台のみ)



◆工場内全景

